

【「高速道路無料化」に挑戦してるマレーシアのマハティール首相】

⇒編集後記で

~~~~~

どうもゆうです！

こんにちは。

さて、私は現在マレーシアに住んでるわけですが、

メルマガでも扱いましたがこの前マレーシアでは政権交代が

ありまして、あのマレーシアを過去いまの結構金持ちな国に導いた

マハティールが再度首相になっているわけですね。

それでここ最近、政権交代後にある程度落ち着いてきて

マハティール首相たちが挑戦しだしていること・・・

それが じつは件名に書いた「**高速道路無料化**」です。

この「高速道路無料化」ってのはマハティールたちの公約でも

あったわけですが

いよいよマレーシアでは「高速道路無料化」が動き出しています。

日本では小沢鳩山政権が2009年に同じ公約をあげたものの

無残に官僚たちの既得権益に潰されてしまいました、

マレーシアでは マハティールがこの高速道路無料化に

挑戦していて、そして具体策がどんどん最近

まとまってきたるので おもしろいですね！

編集後記で！

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート

【FXの「騙しブレイクアウト後のプライスアクション」を  
MAの「斜めの世界」で検証しよう！】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/ma\\_damashipa.pdf](http://fxgod.net/pdf/ma_damashipa.pdf)

PDFレポート（画像で）

【アメリカのFXトレーダーが最近使う  
プライスアクションを学ぶ！】

[http://fxgod.net/pdf/false\\_breakout.pdf](http://fxgod.net/pdf/false_breakout.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

音声プレゼント【検証の時給は1万円？】

⇒ [http://fxgod.net/onsei/fx/kiso/kenshou\\_1man.mp3](http://fxgod.net/onsei/fx/kiso/kenshou_1man.mp3)

（スマートフォンでも聞けます♪

通勤中、寝る前、ドライブ中などお好きなときに聞いてみてください♪）

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【以下は最近お渡しした内容の音声や PDF です！】

【PDF】 【ついにトランプ大統領が「在日米軍撤退議論」に火をつけた！】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/trump\\_zainichibeigun.pdf](http://fxgod.net/pdf/trump_zainichibeigun.pdf)

PDF レポート

【現代人は家賃で人生の3分の1を搾取されている？】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/yachin\\_3bunno1.pdf](http://fxgod.net/pdf/yachin_3bunno1.pdf)

### PDFレポート

【シリコンバレーのウーバー（UBER）を打ち負かした  
東南アジアのGrab（GRAB）のヤバさ】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/grab\\_beats\\_uber.pdf](http://fxgod.net/pdf/grab_beats_uber.pdf)

### PDFレポート

【米ドル覇権はフェイスブックの仮想通貨リブラにつぶされるか】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/facebook\\_libra.pdf](http://fxgod.net/pdf/facebook_libra.pdf)

### PDFレポート

【アメリカ・サンフランシスコでは  
ホームレスの排泄物が問題化してきてる】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/sanf\\_homeless.pdf](http://fxgod.net/pdf/sanf_homeless.pdf)

PDFレポート 【金（ゴールド）価格がついに1400ドル台へ  
突入したことを考える！】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/gold\\_1400dollar.pdf](http://fxgod.net/pdf/gold_1400dollar.pdf)

【音声プレゼント♪】「あなたの資産に金利をつける重要性とは？」

⇒ [http://www.fxgod.net/a/groups/2522992/shisan\\_kinri/](http://www.fxgod.net/a/groups/2522992/shisan_kinri/)

【音声プレゼント】マレーシアでの  
電気代が1ヶ月たったの1300円だったという話と  
生活物価の話

⇒ [http://www.fxgod.net/a/groups/2522992/malaysia\\_price/](http://www.fxgod.net/a/groups/2522992/malaysia_price/)

PDFレポート

【世界で注目されるアメリカとイランの関係について考える！】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/us\\_iran.pdf](http://fxgod.net/pdf/us_iran.pdf)

PDF レポート

【なぜ日本の若い富裕層たちは日本の年金を捨てて「海外の保険」に加入するのか？】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/nenkin\\_kaigaihoken.pdf](http://fxgod.net/pdf/nenkin_kaigaihoken.pdf)

PDF レポート

【最近、マレーシアのマハティール首相は中国との親密な協力を表明した、という話】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/mahatir\\_china.pdf](http://fxgod.net/pdf/mahatir_china.pdf)

PDF レポート

【投資において「検証の最低時給」は1万円以上？】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/kenshou\\_jikyu1man.pdf](http://fxgod.net/pdf/kenshou_jikyu1man.pdf)

PDF レポート

【日本と中国は実質対立状態ではなくなっている、という話】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/japan\\_and\\_china.pdf](http://fxgod.net/pdf/japan_and_china.pdf)

PDFレポート

【FXで注目の「メタトレーダー4 VS Cトレーダー」の  
戦いについて考える！】

⇒ <http://fxgod.net/pdf/ctrader.pdf>

【証言動画あり PDFレポート】

「毒カレー事件の林真須美死刑囚」は冤罪（えんざい）で  
死刑にされそう

⇒ [http://fxgod.net/pdf/enzai\\_hayashimasumi.pdf](http://fxgod.net/pdf/enzai_hayashimasumi.pdf)

PDFレポート

【トランプ大統領にドル送金禁止で抗議する中国とロシア】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/dollar\\_china\\_russia.pdf](http://fxgod.net/pdf/dollar_china_russia.pdf)



PDF レポート

【目標より「恐怖を明確化」すると行動できる！？】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/kyoufu\\_meikakuka.pdf](http://fxgod.net/pdf/kyoufu_meikakuka.pdf)

(写真あり PDF レポート)

クアラルンプールの新しい芸術系ショッピングモールを  
見てきました！

⇒ <http://fxgod.net/pdf/linckl.pdf>

PDF レポート

【金（ゴールド）はいずれ簡単には買えなくなる？】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/gold\\_kaenai.pdf](http://fxgod.net/pdf/gold_kaenai.pdf)

PDF レポート

【先進国の人々の IQ = 知能指数は低下してきている？という  
調査結果について考える！】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/iq\\_teika.pdf](http://fxgod.net/pdf/iq_teika.pdf)

PDFレポート【「ゆたぼんの炎上」と、最近  
「学校に行かないホームスクール」が  
マレーシアでは当たり前になってきてる、  
ことについて考える！】

⇒ <http://fxgod.net/pdf/homeschool.pdf>

PDFレポート

【好きなことを追求するマレーシアの教育】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/malaysia\\_education1.pdf](http://fxgod.net/pdf/malaysia_education1.pdf)

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

=====**編集後記**=====

さてさて、私は現在マレーシアにいるわけなのですが、

やはり国が違くと 政治や社会も違うわけで

それが見ていると毎日面白ってのがあります。

ちなみにマレーシアでは政権交代がこの前あって

マハティール首相が再度マレーシアに誕生したわけですね。

ちなみに東南アジアの優等生と言われるのがマレーシアですが

やはり私も生活していて感じますが、

圧倒的に便利になってきてるし、大都会化が進んでいるし、

(ジャングルじゃないんですよ、今は)

私はクアラルンプール（KL）におりますが、人々の所得も

どんどん上がってきてる。

KLの1世帯の所得の中央値が最近はもう

月で30万円くらいになってきてるんです。

それで「なぜこんなに東南アジアで以前は貧しかったジャングル

だったマレーシアが豊かになったのか」

っていうと、これはもう「素晴らしい頭の良い、そして

民衆思いの政治家」ってのがいたわけで

それが「マハティール」なんですよ。

私も尊敬してる人です。

彼は「ルックイースト」って言って 日本がまず

アジアで最初に発展したから

日本に学ぶってことをしたんだけど

その後は韓国なんかも豊かになってきたから

これらの先に豊かになった国から学んでるわけですね。

ちなみにツインタワーっていう KL の観光名物の建物があるけど

あれはひとつは日本の建設、もうひとつは韓国の建設と

なっていて、マハティールの思想が反映されていて面白い。

それでそのマハティールは一時期一線をしりぞいていたのだけど

最近また 政権交代がありまして、

ここで「またマハティールさんを首相に！！」

っていう声がすごい強くて、

それでマハティール首相が政権交代があって誕生したわけです。

一応もう高齢なのでアンワル氏っていう人に

これから首相を引き継ぐ予定ではあるのだけど

ただマハティールがまだ首相です。

それでマレーシアの政治って・・・

たぶん日本ではあまり情報が出てこないと思うのだけど

個人的には「かなり素晴らしいな」って思うわけです。

ちなみに、マハティール首相の前はですね、

ナジブ首相って言う人で、

一応私がマレーシアで MM 2 H っていうんだけど

ビザを承認してくれたのはナジブ首相時代だから

まあ外国の移民をどんどん入れてしまえ~って言う人だったから

私個人としては複雑ですが、

ただマレーシアの人からすると、やはりこのナジブ首相の時代

って大変な時代だったんですね。

増税がすごいあって、GST っていう日本でいう消費税みたいな

ものも出来上がってきて、

庶民たちは苦しかった。物価も上がって。

それでマハティール首相が誕生してみんな大喜びしたんです。

(写真) 高速道路の上で大喜びするマレーシア人。

<http://yuhfx1.com/gazou/malay/mahatirwin16.JPG>





それで実際に、結構税金は下がったな～という感じが

生活していて感じます。

ただ最近では税金下げすぎてなかなか財政が大変で

政府の支出をどれだけ抑えるかという議論になってるわけですが

ただこういう 税金が下がる政治 っていうのは日本人の私なんかは

日本で見ることがないですから

まあ感心するわけです。

日本だと税金はずっと上がり続けているわけで

増えることはあっても減ることはない。

それで上の マハティール首相誕生の祝賀会っていうのが

あつて私は実際にそれを見に行ったんだけど

一応当時は 日本の外務省が「危ないから日本人は外に行かないように」

とか嘘言っていたんですよ。

が、そんなの嘘ですから、私は高速道路上の祝賀会を

見に行ったわけですが、

これがこんな感じでしたよかったわけですね。

(写真) 高速道路の上で大喜びするマレーシア人。

<http://yuhfx1.com/gazou/malay/mahatirwin16.JPG>



ちなみにこのみんなが持つてる青い旗がマハティールの政党の旗。

それで「なぜ高速道路の上でみんな旗をあげてるの？」

と思うんだけど

じつはこれは理由があって、

マハティールが「高速道路無料化」も公約に盛り込んでいたんですね。

だから高速道路なんです。

それでマハティール首相が首相になってもう

2年くらいになりつつあるけど、

この2年は様々な GST とか他の税制などの調整で

手付かずだったのですが

ようやく「高速道路無料化の公約」が実際に

最近動き出してるんですよ。

ちなみにこの「高速道路無料化」って言葉は私たち日本人には

懐かしい言葉ですよ？

2009年の小沢鳩山がいまのマハティールのように

「高速道路無料化」をしようとしたけど

そこでは 高速道路ってのは

「官僚の財布」である特別会計の闇に切り込むものですから

そこで国土交通省の官僚や財務省の官僚や、警察庁の官僚などなど

そして東京地検までもが 既得権益たちが大反対して、

それで 当時は 朝日新聞とか毎日新聞の左派が

小沢叩きを展開したわけですね。

それで読売産経なんかの右もまた、官僚たちを擁護するために

小沢鳩山叩きをしたわけで、

ここで「高速道路無料化はばらまきだ〜というプロパガンダ」

が日本では テレビ新聞の 左右合同で、展開された、

ってのは30代くらいより上の人は覚えてると思います。

これは私は今でも忘れませんが、小沢鳩山ってのは

特別会計廃止も言っていたし、

また国税庁を解体して歳入庁に組み込んで国税を弱体化する

ってことをも言っていたわけですが、

そこで無残にも、官僚利権に対抗しようとしたら

なんと、

「右のテレビ新聞、 左のテレビ新聞」から

合同でつぶされたわけですね。

当時、陸山会事件というのがあって

それは無罪であったのだけど

ただこれを大々的に 民衆が生んだ政権への攻撃として

使ったのが 朝日や毎日であったのだけど

日本では「官僚に楯突く政権は 右からも左からも

叩かれる」

というのはそこでまざまざと証明されたわけです。

だから右と左の戦いってのはプロレスのようなもので

両者とも官僚利権に切り込まないですから、

そこでどうでもいいことで 戦ってる姿勢は見せるけど

官僚たちが推進したいことに関しては

全会一致で決定してしまうってのが日本なんですね。

だから本来、あそこで小沢とか鳩山が勝っていれば

国税庁は解体されていたから

例えば与沢さんが日本でつぶされる騒動も出なかったはずだし

また最近だと青汁王子の報道も見ましたが

ああいうのもなかったらろうって話です。



消費税なんかも上がってなかったでしょうね。むしろ下がってたかも。

ただここでマスコミが「高速道路無料化はばらまきだ～」

と左右合同で批判したのだけど

そこで民衆は騙されて、そして

当時の小沢鳩山は無残に官僚たちに負けたわけです。

だから私含む日本の民衆たちは

「あ～あ、やっぱり官僚たちにはむかった政治家は

負けちゃうな～・・・」

ってことでがっかりしたわけですね。

そういう意味では小沢鳩山は民衆のために

確実に勝たないといけない勝負で

負けたのですから

私は小沢さんとも会ったし鳩山さんのセミナーにも出たけど

やはりそこは責任があるんだ、と言わないといけないと

思います。

それで日本の財源ってのは一般会計ってのがあって

通常「税金」なんていう場合はこっち。

けどじつは「もうひとつの財布」があって

これが年間250兆円規模ですが、

一般会計の数倍の規模ですが「特別会計」ってのが

あるんですね。

恐ろしいことに日本の税収ってのは公開されてる

一般会計はごくごく小さい税収ですが

この何倍もある「特別会計」ってのはブラックボックスなんですよ。

例えば高速道路料金ってのも特別会計に入る。

このように税収の財布が 2つある 国は

先進国では日本だけが

小沢鳩山なんかはその特別会計、年間数百兆円規模の

この会計を透明化しようとしたのだけど

そしてそこで 官僚たちの天下りなんかの person 費に

どんどん消えてる実態があるから、

その特別会計を解体して、高速道路料金の無料化をやろうと

しましたが

官僚たちは「おれたちの財布に手をつけるな！」ということで

東京地検も動員して彼らはつぶされたわけです。

それで結果どうなったかっていうと

日本の首都高速道路なんかは昔は数百円で600円とか

900円だったんだけど

結局その後マスコミが叩いて、民衆も騙された結果

いまは首都高速道路は1300円に値上がりしましたが

オリンピックを契機に首都高速道路を2000円くらいにしよう

なんて話もいま出てますよね。

ということで 「民衆の金」 っていうのは

「官僚や公務員やさらに彼ら役人と癒着する政商の株式会社に」

「ばらまかれる」 ことになったわけです。

だから日本では最近では首都高速道路を避けて移動する

人々の姿があって、

一般道が渋滞しだした。

みんな高速道路使うだけで1000円とか2000円払えないと。

それで しばらく もう日本人にとっては

この「高速道路無料化」は夢物語に消えてしまったわけですが

なんとまさにいまマレーシアで 2019年に出てきてる議論が

「高速道路無料化」なのであります。

ちなみに日本では上記のような既得権益にとっての

言葉が「高速道路無料化」であるから

だからこの「マレーシアで高速道路無料化議論がはじまっている」

っていう事実は報道されないわけですね。

最近のマハティールの政策を日本人たちが知ってしまうと

「マレーシアはこんな状況でどんどん変化してるのに

日本はなんなんだ」

ということになってしまうから

このマレーの高速道路無料化の話ってのを

あまり「知らせないように」情報統制されてるわけです。

実際にネットで日本語で調べてもあまり出てこない。

けどマレーシアでは英語でニュースなんかが報じられるけど

最近はこの

マハティール首相のようやく開始された

「高速道路無料化への挑戦」がよく報道されだしてます。

先月あたりからでしょうか、結構頻繁に報道が展開されてきてます。

なので面白いですよ。

2009年、日本では実現できなかった高速道路無料化

という話が

ちょっと離れたマレーシアでどうなっていくのか？

つてのを見ることができるわけです。

ちなみにですが、マレーシアのそもそもの高速道路料金つてのは

激安だったりするわけです。

例えば日本の首都高速道路は現状1300円で

これから2000円以上に上がっていくとされてますが

マレーシアはというと 大体2.5リングgitとかなんなもの

であるわけですね。



日本円でいうと65円とかでしょうか。

だから日本のちょうど20分の1前後って感じですよ。

だからよく私もタクシーの運転手に気軽にちょっと離れてるところに

行くとき、気軽に

「高速道路使ってください」と言えます。

65円ですから・・・（笑）

ただマレーシアの人は65円の高速道路代金も

「高い！」ということで我慢できませんで、

これがいいんですけど

「マハティール首相！高速道路はもっと安くできる！

無料にして！」

ってこと言ってるわけですね。

マレーシアの人たちってのはちょっと話せば

多くの方が政治の話を出してきますが、

最近では相当政治意識が高いですね。

自分たちが暮らすためにはとにかく税金や

役人の取り分が少なくなるほうがいいんだ、

という小さな政府の思想をよく理解してるのが

マレーシアです。

それで最近はただでさえ、日本人の私からしたら

安い高速道路を 無料化していくっていう構想が

マレーシアでは進んでるわけですね。

ちなみにマレーシアの道路ってのは、日本も最近はそうだと

と思いますが

「一応」民間の会社がやってるってことになってる

わけですが

ここで政府がその会社に補助金なんかを出して

それで 高速道路料金所ってのが運営されてるわけです。

ちなみに英語で 高速道路料金所は Toll Gate トールゲート

です。

それで最近 マレーシアの人と話しても

この Toll Gate 撤廃の動きってのは注目してる人が多くて

よくマレーシア人が私に言ってきます。

それでいままでは 特定の会社にこの 料金所を運営させていて

そこに政府が補助金を出すという仕組みでしたが

それは日本で 高速道路行政と癒着してる「自称株式会社」

がどんどん料金を吊り上げるのと一緒に

この辺が問題になっていたわけですね。

それでおそらくですが、これは財政のことなので私も

分かりませんが

やはりマレーでも

政府の補助金をめぐって、この道路運営してる

事業者にも問題があるんでしょう。

それで現在はどういう動きなのか？というと

この マレーシアの事業者が不透明な形で高速道路運営に

携わってるわけですが

もうそれを 一度政府が接收してしまう、っていう

流れになっているわけですね。

一応対象となっているのが4つの以前に政府が与えた

事業者たち、使用権が対象になってますが

ここで政府が これらを一度接收しようとしている、と。

だから民営化というと、まるで資本主義っぽいですが

実際はそこが利権者と癒着して高速道路料金を

密室で引き上げたりするわけでした

その辺の利権に切り込むというのが政策の目玉なんでしょう。

分かりやすくいうと日本だと

高速道路使う人にはおなじみ

NEXCO 東日本とか西日本があるけど

これらが「民営化」するものの

実際は天下り疑惑が尽きないわけですね。

それで同じような問題がどうもマレーシアにあるようで

ここで 一度 マハティール政権の政府が

この道路事業体や認可を見直すってのが出てきてるのが

現状です。

それなのでいわゆる 日本語でいう 民営化ってのは

役人やそれと癒着する政商の利権の温床になってしまうから

それは 公的部門と私的企業の分離が必須な

資本主義の考え方とは相反しますから

それをマハティールたちが一度接收して、再度

高速道路運営を考え直すっていう感じになってきてます。

それで一応 体としては 民間の会社ってことになってますから

ここで その 政府の接收価格の買取価格の交渉が

それら高速道路事業の許認可された事業たちと

政府の間で行われてるわけですが

ついこの前、その交渉がまとまってきたわけで

それがマレーシアではニュースになっているわけですね。

価格の利益調整がどうも終わりつつある。

それでここでマハティール政権が 高速道路行政なんかを

全部ではなくても また政権の手に取り戻すわけですが



一応その 民間の事業体との価格交渉においては

SPV(Special purpose vehicle)っていうファンドみたいなものが

使われますが、

そこでとりあえずマハティール政権がこれから

高速道路代もかなり安くしていくってことが

期待されているわけです。

それで実際にこれは財政との話で結構、マハティール政権も

財政カツカツな状況でその問題は指摘されるのですが

**「ただそれでも まず 言い訳せずに料金下げていく」**

って言う意志が強いですね。

通常の国であれば日本のように

既得権益に負けて、最初の選挙公約はなあなあになるわけで

それは小沢鳩山が無料化をいったものの、

結局骨抜きにされて、

ほとんど料金は安くはならなかったわけですが

マハティール首相の場合は「とりあえず交渉して

料金を下げる」

という方向性でその辺の民衆の代表としての

リーダーシップがすごいです。

それなので関連の、いままでそこで利権を得ていただろう

高速道路の事業者たちも

政府の接收価格には応じてるようで、

それがようやく2年くらい経過して最近徐々に

報道されだしてます。

私もこの辺調べてるのですが

先進国日本では 官僚の抵抗にあってできなかった

高速道路無料化ってのが

マレーシアでは結構うまく進んでるってのは見ている

面白い。

ただ一応 一部の料金所は取り除かれるとは思いますが

全部とは行かず、

税収との相談もあるのでしょうかから

そこで完全無料化ってわけでもなくて

一部の料金所がなくなったり、

また値段が下がる、みたいな感じになっていきそうな

雰囲気ではあります。

ただそれでも、民衆からしたら高速道路の負担が

下がるのだからうれしいものです。

それでこの辺でちゃんと民衆の生活コストを下げられたら

マハティールは支持率上げるだろうし

失敗したら下がるだろうし、

その辺はマレーシアの人もマハティール政権を選びましたが

政権に就任した後もちゃんと公約を実行できてるか？

を相当厳しくチェックしてますね。

それでとりあえず今回は4つの高速道路が対象となるようですが

ここで一応税収なんかも考えて

無料になる料金所も出てきそうですが、

そこで「渋滞のときは料金のある程度のレートの上限を持って

引き上げる」というのもあるのですが

どうも全体のコストは下がる予定で

マハティール政権は動いていると。

マレーシアの場合、夕方あたりの高速道路の渋滞がひどかったり

するのですが

この辺は一般道もありますからそこ使っ

ていう話かもしれません。

それでこの渋滞時の少しの値上げ分

上記のSPV(Special purpose vehicle)は賄われるっぽいんですが

この辺も相当緻密にコスト計算がされていて、

とりあえず 渋滞時だけは値上げするけど

その値上げ分で十分接収費用は賄われるという話でして

マレーシアの政府はちゃんと 収入と支出をすごい厳密に

してる傾向がありますよね。

日本の場合はもうこの辺がぐちゃぐちゃで

役人様が税金を使いまくって、時にはそれで足りないから

国債なんかを発行しちゃうわけですが

そういうのはかなり厳密に財政に取り組んでるのが

現在のマレーシアの姿です。

マレーシアの場合は税金はすごく少ないですが

それは裏を返せば民衆にとっては

税金がすごい安いってことだけど

その限られた予算内でなんとか民間のサービスも充実できるように

動いている、そんな政治のあり方をみることができますよね。

それでまだこの4つの高速道路の交渉がある程度終わってきた

段階ではありますが、

まだまだこれからだ、っていうことで

これからも高速道路無料化の公約で完全無料は厳しくとも

それに近づけて値下げしていくという

方向性、ベクトルのようでした、

その辺がマレーの人たちに現在注目されている

という状況です。

ということでマレーシアの高速道路の負担ってのは



日本と比べると10分の1以下かなとは感じますが

ただそれでもさらに高速道路を民衆が払うコストってのは

これから見直されていきそうです。

これが「小さな政府」のかなり理想的なあり方だな～

ということで私は感心しますよね。

それで税金やら、また高速道路料金やらがやたら

少なくなっていくわけですが

そこで政府は財政的には結構厳しくなるのは当然ですが

そこはちゃんとコストカットして、

バランス保ってその上で

安い税金、安い高速道路料金などなど

が維持されてるのがマレーシアで

最近はまだ経済も相当豊かになってきてますが

政治の部分に関しては 日本より数段上を行ってるのは

間違いないなと感じます。

こういう本当の民衆の代表のマハティール首相のような

人が誕生するそういう良さがマレーシアには

ありまして、

そしてそういう 民衆思いの政治家を誕生させたのは

やはりマレーシア人の政治興味が強いところなのでしょう。

もうどのマレーシアの人たちもちょっと話してたら

政治の話をして討論したがりますから。

日本では政治の話避ける傾向がありますが

その辺は間逆ですよ。

それで現在マレーシアではこの高速道路無料化という

話が、結構積極的に進んでいたりするのですが

この話・・・日本語で検索してもあまり出てこないわけでした

やはり官僚たちが知られたくないですから

多国籍企業の検索サービスなんかと連携して

あまり情報として表に出ないようにしてるんだな

ってのは私が気づいたことです。

ただ事実、マレーシアでは高速道路無料化、低料金化の

話ってのはどんどん進んできてるのは

政治の動きとして出ているってことですね。

それでいままで日本ってのはスウェーデンとか、

あとはノルウェーのような

福祉充実の大きな政府を正しいとしていましたが

どうもこの考え方はうまくいかないと分かってきたのが

近代ですが、

ここで本当に見直されるべきなのは

「小さな政府」をどう作れるか？というところなのでしょう。

それで欧州なんかもどんどん最近は貧困化していますが、

実際政治でもし見習うなら、

民衆の幸福を考えるならば、

本当は先進国がいまの 新興国の 小さな政府の取り組みを

学ぶ時期にありますね。

それでその辺が極めてうまく行ってる国が

マレーでありまして、

世界でも珍しいケースであると思います。

それは最近のマレーシアの「民衆に考えさせる教育」

ってのもあるんでしょう。

ということは政治基盤が強いですから

もっと東南アジアは 小さな政府を実現できたところから

経済発展する期待値があるってことですね。

これからマレーシア出身の有名起業家なんかも

徐々に出てくるでしょうし

マレーシアの一人当たり GDP はこれからもっと上昇するのは

間違いないといえます。

そういう意味ですごい面白い国だな～

と思います。

マレーシアに来た私の友人の日本人が

**「なんかこの国の人みな笑ってる」**と驚いてましたが

それは こういう政治だからみな笑って暮らせるわけですね。

素晴らしいと思ひまして

それを書きたかった次第です。

それでは！

ゆう

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート

【FXの「騙しブレイクアウト後のプライスアクション」を  
MAの「斜めの世界」で検証しよう！】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/ma\\_damashipa.pdf](http://fxgod.net/pdf/ma_damashipa.pdf)

PDFレポート（画像で）

【アメリカのFXトレーダーが最近使う  
プライスアクションを学ぶ！】

[http://fxgod.net/pdf/false\\_breakout.pdf](http://fxgod.net/pdf/false_breakout.pdf)



【PDF】【ついにトランプ大統領が「在日米軍撤退議論」に火をつけた！】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/trump\\_zainichibeigun.pdf](http://fxgod.net/pdf/trump_zainichibeigun.pdf)

### PDFレポート

【現代人は家賃で人生の3分の1を搾取されている？】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/yachin\\_3bunno1.pdf](http://fxgod.net/pdf/yachin_3bunno1.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆